

鳥獣被害に 負けない地域づくりの お手伝い

tegos通信^②

イノシシ被害と地域でできる対策
岡農林水産課(☎0848-38-9473)

イノシシがもたらす主な被害

繁殖力が高く、被害は年々拡大傾向にあります。

【農作物の食害】野菜・果物・水稻・青草・根菜などをすべて食べる。特に甘い果実や熟した野菜は好物。

【地面の掘り返し】

耕したように土を掘り返し、畝や水路が崩壊。



被害を防ぐ6つのポイント

① 食べ場(エサ場)をなくす

放棄果樹は伐採、熟した果実はすぐに収穫。
野菜くずなどはこまめに片付け、ゴミは密閉容器へ。

② 隠れ場を作らない

草刈りや耕作で茂みを減らし、イノシシが潜める場所を減少させる。

③ 高性能フェンスの設置

【ワイヤーメッシュ柵】推奨する規格は、メッシュ径5 mm、目合い10cm、高さ1m。支柱の太さは13mm以上、1本あたり最低3カ所(推奨5カ所)固定。柵と地面に隙間がないよう設置する

【電気柵】電圧6,000V以上が目安。電線は地面から20cmと40cmの高さで、2段の平行に張る。月1回以上の点検と草刈りで漏電を防ぎ、電圧・導通を確認する。

イノシシの生態と行動のポイント

【活動時間】昼夜問わず活動。昼は草むらなどで身を潜めており、夜は大胆に行動する。

【走行速度】時速45kmで走行可能。足音が小さく、素早く逃げる。

【身体能力】鼻先で70kgまで持ち上げ、20cmの狭い隙間もすり抜ける。

【警戒心】本来は臆病だが、慣れや危険を感じると噛みつきや突進を行うことがある。

【食性】草食中心だが、昆虫や腐肉も食べる。ゴミや放置された野菜くずは好むエサになる。

④ 定期的な点検・メンテナンス

柵の破損・侵入痕跡を月1回以上定期的にチェック。破れた部分はすぐに補修・補強する。

アース棒は湿った場所に深く埋め、地上に露出させない。

⑤ 地域で情報共有

イノシシ被害があれば、農林水産課や各支所に相談する。

⑥ 安全な避難場所の確保

イノシシに遭遇したら、建物や車の中、120cm以上の高さがある所に避難。逃げ道をふさがないように意識し、突発的な突進に備える。

くらしの窓

健康・福祉

子育て

スポーツ

芸術・文化

情報アラカルト

相談